

# 練馬・文化の会 会だより

共同代表：有原誠治 大内要三 小岩昌子 小沼綾子 田場洋和 吉田巳蔵  
事務局：森田彦一 TEL：03-3951-4276 FAX：03-3951-0616

(会費などの郵便振替：00150-7-130265 練馬・文化の会) ホームページ <http://www.nerimabunka.com/>

## 復興大臣の逆キレよんだフリーライター西中さんを講師に 市民を監視し、市民活動を抑圧する「共謀罪」で学習会実施へ 5月13日(土) 2時～3時半、区職員研修所で総会前の講演

4月9日(日)の「メディアと民主主義」学習会に参加されたのをきっかけに、フリーライターの西中誠一郎さんに講師をお願いして「共謀罪」の学習会を組みました。西中さんは富士見台在住でこれまでも何回か文化の会のメディア学習会に参加されています。4月4日に行われた今村復興大臣の記者会見での質問が、大臣の逆キレ発言を呼んだことで、一躍クローズアップされました。

今回は総会前の学習会として設定しましたが、自民党一強の現在の国会審議の進捗次第では、「共謀罪」法案が5月13日時点で「強行採決」されかねません。西中さんがこれまでテーマにしてきた「秘密保護法」「難民」問題などを含めて、「秘密保護法」の国会審議のテレビなどを視聴しながらお話し

たきます。チラシの裏にある「週刊金曜日」の西中さん執筆の「任命責任が問われる安倍首相」を是非お読みください。

なお非会員の参加者には「45周年記念誌—みつがしわ」を無料配布するとともに、文化の会への入会を呼びかけます。(田場記)

### (追記) 今村復興相、更迭へ

今村復興相はまたまた「震災は東京でなく福島で良かった」との暴言を吐いたことにより、4月26日、安倍首相から更迭されました。すでに西中さんへの暴言で大臣資格なしは明白。ほかに稲田防衛相の日報秘匿問題、金田法相の官僚任せ答弁など罷免に値する大臣はぞろぞろ。安倍こそ森友問題などの責任もとって辞めるのが筋ではないでしょうか？

## 文化の会の総会のご案内 (区職員研修所で西中講演の後)

午後3時45分～5時 活動方針・予決算採択し、新役員選出へ

出欠はメール、電話・携帯で森田事務局長まで(3951-4276、090-2520-9903)

文化の会の総会は上記講演に続いて、同じ会場で3時45分から行われます。

活動報告、活動方針、予決算、それに新役員を選出いたします。総会で予定している議案要旨は以下です。事前にお読みいただき、論議の用意をしていただければ幸いです。

1. 練馬区の文化をめぐる情勢
  - 安倍暴走政権をめぐる情勢
  - 文化予算の削減と質の低下
2. 2016年度の活動を振り返って
  - 45周年記念誌「みつがしわ」の発行。
  - 戦争法NOの闘い、ねりせん、TeNネットワークの広がり

- 「テレビみつがしわ」の制作
  - 沖縄映画祭、江古田映画祭、フリートークなど
3. 2017年度の活動方針の策定にあたって(略)
  4. 2017年度の活動方針
    - 沖縄映画祭、江古田映画祭への協力
    - フリートークの充実と会員自主企画
    - 共謀罪などのたたかい
    - 若者をターゲットにした企画と拡大への行動
- などを提案いたしますが、総会で論議を深めて方針を出していきます。(森田記)

## 第46回 練馬・文化の会美術会展のご案内

6月21日(木)～25日(日) 前10時～後6時 練馬区立美術館

46回を迎える練馬・文化の会美術会展が6月21日(木)～25日(日)まで中村橋の練馬区美術館で行われます。これまで200人近い出品者、1000人前後の鑑賞者がある人気の美術展です。入場無料。

### 「テロ等準備罪＝共謀罪」にNOを突きつけよう 「戦争法NO!ねりま集会」実行委員会が講演会、署名活動を活発化

2年前に結成された練馬の市民組織「戦争法NO!ねりま集会」実行委員会は、「戦争法」の強行採決以降も、連続的に活動を進め、今年も、「戦争法反対の行動は、共謀罪反対につながる」ということで、3月28日に練馬区内4駅で一斉宣伝行動、署名活動を行い、「共謀罪の危険性を区民に知らせる」ためにリーフレットを作成、大いに活用してきました。

また、4月28日(金)には、大阪の全日本おばちゃん党代表代行の谷口真由美さんを招いて、練馬ココネリホールで「テロ等準備罪＝共謀罪ってな～に？」のタイトルで講演会を開きました。

5月3日(水・祝)は、全国の「5・3憲法集会 施行70年 いいね!日本国憲法—平和といのちと人権を!」集会(有明防災公園)に先駆けて、朝10時から11時ま

で練馬駅前の「平成つつじ公園」で「憲法70周年記念ねりまパレード」を実施いたします。

共謀罪をめぐる今の情勢は決して油断を有するものではありません。安倍自公政権は、連休明けにも強行採決を図ろうと計画しております。練馬の市民団体は、練馬・文化の会を始め、「共謀罪の危険性」を連日、学習会、街頭宣伝を行っておりますが、まだまだ、国民の中にその「危険性」が理解されておられません。新聞社、TV局は、本質論議ではなく、ただ「テロが怖い」と世論をリードする状況になっております。

良心的なマスコミ関係者、学者文化人が声を上げて「共謀罪の危険性」を訴えています。私たちも身近なところから、反対運動を強めていきましょう。

(森田記)

### 共謀罪法案に反対する宇都宮健児講演会に満杯の70人が参加

表記集会は4月6日(木)18時30分より、宇都宮健児弁護士を講師に招き、ココネリ第二研修室にて開催された。共催は、練馬地域ユニオンと「憲法を生かす練馬の会」。練馬原水禁や練馬原水協らとともに、練馬・文化の会も賛同団体として共催2団体をサポートした。おりしもこの日は共謀罪法案が衆議院にて審議が開始された日でもあり、日比谷野外音楽堂での中央集会と重なってしまったものの、会場のキャパシ



ティギリギリの70人が席を埋め尽くし、宇都宮弁護士の講演に熱心に耳を傾けた。

宇都宮さんは、今回の法案のポイントや過去3回廃案になった法案との相違点、共謀罪法案のそもそもの問題点、かつての治安維持法の特

徴、「治安維持法の時代」と現在の相違などについて、丁寧かつ分かり易く語ってくださったが、そのなかでも、宇都宮さんの口調が特に熱を帯びていたのを筆者が感じたのは次の3点。

①監視社会化への懸念での文脈で、宇都宮さんの故郷・大分県で1952年に発生した菅生事件について語った点。（日本共産党を弾圧するべく同党に潜入捜査に入っていた現職警察官による自作自演の駐在所爆破事件。共産党員5人が有罪判決を受けたが、後に冤罪と判明するも、真犯人の警察官は出世街道を歩み続けた）

②共産主義革命運動を押さえ込むべく1925年に公布・施行された治安維持法に強く反対した労農党の山本宣治衆議院議員（通称・山宣）が1929年右翼団体メンバーに刺殺された事件を語った点。（労農党は後の日本社会党左派を構成する「労農派」の基となる。

山宣は当時高名な性科学者でもあった。また山宣を暗殺した犯人は元・警察官であった。以上、ウィキペディアより…筆者)

③「共謀罪法案とは、国家権力に反対する勢力を弾圧しやすくし、反対の声をあげにくくするものである。ゆえに現在の野党が権力を握っても同じ問題が起こりうるし、これを使う懸念さえある。だから仮にリベラルな権力が出来たとしても我々は共謀罪に反対しなければいけない。自公政権の共謀罪はダメでも野党政権の共謀罪ならよいかというところは違う。民主主義社会における自由な活動を制約・制限することには断固反対して行かねばならない」と語った点。

宇都宮さんも力説していたが、現政権の狙いは共謀罪をちらつかせて運動を萎縮させること。姑息な脅しにひるむことなく、私たちひとりびとりの団結で共謀罪法案を断固廃案に追い込もう！！ 麗梨（藤井改め）

永田浩二・砂川浩慶両氏による「メディアと民主主義」学習会に87人参加  
安倍政権のメディア支配に怒りの声が・

4月9日（日）午後3時から区役所地下多目的会議室で、「メディアと民主主義—安倍のメディア支配にNOを！」をテーマに永田浩三氏（武蔵大教授・元NHK）と砂川浩慶氏（立教大教授・メディア総研所長）の対談形式による講演が行われました。メディア総研、放送を語る会、JCJの協賛をえて行われたもので、会員外、区外からの参加も多く、87名が参加しました。

永田氏は16年前のNHKの「ETV2001」番組改ざん事件で日本軍慰安婦を描いた番組の改ざんを迫られた制作当事者。番組は政治圧力により強制的に改ざんされたため、放送分数が短くなるという異例の事態を引き起こしました。講演では「女性国際戦犯法廷」を描いた映画を使い、番組でカットされたシーンを上映しました。会議室の映像処理機械の不備で、「慰安婦」の証言部分だけの上映におわり、「日本軍兵士」の証言などが上映さ



れなかったのが残念でした。また永田氏は横浜事件をひきながら、「共謀罪」法案の危険性も指摘し、大変力が入った講演でした。一方砂川氏は最近の学生がスマホなどのネットの関わりで世論調査結果に影響をおよぼしたり、マスコミの「報道ニュース」の受け止め方が変わってきていることを紹介しました。「放送法」では「民主主義の発達に資する」との表現があり、ほかの法律とは基本的に異なる点があることを指摘していたのが印象的

でした。

両氏の執筆した本は会場で売り切れしました。用意した資料は100部だけでしたのでギリギリまにあいました。

なお当日は「赤旗」記者が取材にみえましたが、4月26日付けの「赤旗」日刊紙に別掲のような記事が掲載されました。ポイントを押えたわかりやすい内容です。参考までに記載いたしました。(田場記)



「メディアと民主主義 安倍のメディア支配にNOを」と銘打った集いが、先日東京で開かれました。練馬・文化の会が主催。元NHKプロデューサーの永田浩三(武蔵大学教授)と、メディア総研所長の砂川浩慶(立教大学教授)が登壇しました。

韓国のメディア状況から現在の内閣支持率・世論調査まで、多岐にわたる両氏の話の中で、特に興味をひかれたのは、やはり2001年の「慰安婦」問題を扱ったE.T.V番組に触れたくだりです。当時官房副長官だった安倍晋三氏がNHKに直接圧力をかけた後、番組は変更されました。

永田氏は、政治家の介入があったことは「最高裁も事実認定していること。指示通りに番組が変更されたことを改めて強調し、「付度(そんたく)か」と笑いをとろうとした。政治介入かといえは、政治介入に間違った側が「してほしい」と強要するとは尊大のきわみ。それが権力による圧力だと思わず、笑いにするとどうにも民主主義感覚の欠如を感じます。

「こんな権力者にメディアや国民はどう対峙(たいじ)していけばいいのかわからない。砂川氏が話したことがヒントになります。」

「TBSでいちばん視聴率の高い『サンデーモーニング』は、毎週開始と同時に『やめる』などといった電話やメールが殺到し、制作者はさすがに気持ち悪くなります。ほめるところはほめないといけない。メディアを作っているのは人間なのですから」(巻)

### 付度か政治介入か

原稿に自分の出身県山口の物産に触れられていなかったことについて「付度してほしい」と笑いながら、

「付度なら『サンデーモーニング』は、毎週開始と同時に『やめる』などといった電話やメールが殺到し、制作者はさすがに気持ち悪くなります。ほめるところはほめないといけない。メディアを作っているのは人間なのですから」(巻)

## 『牧師のちょっと変わったセクシュアリティまたはワタシは如何なる理由で男っぽい名前をやめて女性的な名前を名乗るようになったか』

藤井達郎改メ 麗梨 (ReNa)

ヒトの性別を決定する最大の要素は、内・外性器？性腺？性染色体？性自認？…。諸説あろうが、私は“性自認説”を採りたい。ちなみに先日親しい性的少数者仲間（私以外は非キリスト者）と茶話会を持った際確認したのだが、全員が“性自認説”を採っていた。

私の性自認は幼い頃から男女両性。そして私の性指向は元来的には男に向かい、思春期以後には女にも向かうようになった。所謂「Xジェンダー(両性)」の「バイセクシュアル」というカテゴリーに属する。しかし、戸籍上の性が「男」であるがゆえに、従来は自己の「女」は自己の「男」によって抑圧され、表に出るのを押さえ込まれていたことは紛れもない事実。従って今後は「女」を積極的に外に出していくことを決意した次第。通名ではあるものの名前の変更はその一環である。戸籍名・教団登録名こそ従来通りであるが、新たな名である苗字なしの「麗梨」〔ReNa〕を次第に広め、女性装も少しずつして行く所存。名前は「ウェストサイド・ストー

バイセクシュアル、Xジェンダーの牧師

**麗** **梨**  
Re Na

連絡先 TEL 090-6564-3522  
g275682693186ucjpbatbr@t.vodafone.ne.jp

リー」で著名な、バイセクシュアルの作曲家レナード・バーンスタインから頂いた。女性装をするにはウェストサイズにやや難があるが…。しかし近年、ホルモン注入こそしていないものの、夏季の薄着の時期に乳首が目立ってきてしばしば奇異な視線を感じていたので、これからの時期に対応すべく最近ブラジャーを着用しました。

すると気持ちが全く違って常に前向きになることに気付き、「もっと早くから付けるべきだった」と後悔することしきりである。ともあれ、「麗梨」を宜しくお願い致します。(日本キリスト教団牧師)

**会費未納の方には「振込用紙」(年会費2000円)入れました。**  
行き違いですでに納入していただいた方には失礼の段、お許しください。  
お問い合わせは轡田(自宅3948-5129、090-9809-8591)迄。